

船舶事故調査報告書

平成29年5月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成28年12月14日 17時15分ごろ
発生場所	岡山県倉敷市上水島 ^{かみみずしま} 西方沖 水島港西1号防波堤灯台から真方位253° 1.4海里付近 (概位 北緯34° 27.7′ 東経133° 42.4′)
事故の概要	LPG船 ^{エピック コルシカ} EPIC CORSICAは、北西進中、浅瀬に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成28年12月15日、主管調査官（広島事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	LPG船 EPIC CORSICA（シンガポール共和国籍）、2,997トン 9496197（IMO番号）、BOTANY SHIPPING PTE LTD
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、締約国資格受有者承認証 船長（シンガ ポール共和国発給）
負傷者	なし
損傷	船首部船底外板に擦過傷
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北東、風力 2～3、視界 良好 海象：波高 約0.5m、潮汐 低潮時
事故の経過	本船は、船長ほか16人（全員中華人民共和国籍）が乗り組み、上 水島南西方沖を約8.5ノットの対地速力として手動操舵により北西 進中、船長が、前方に設置された漁具を視認し、右舵を取って漁具を 避けた後、元の針路に戻そうとして左舵一杯を取ったところ、上水島 西方沖のメズラ礁に乗り揚げた。 本船の喫水は、船首約4.9m、船尾約5.5mであった。 船長は、本事故前に上水島と下水島 ^{しもみずしま} の間の水路を通航したことがな かった。 船長は、本事故前日に水島港付近の海図を見ており、上水島の西方 沖にメズラ礁があることを知っていた。
分析	本船は、船長が、漁具を避けた後、元の針路に戻そうとした際、船 位の確認を行っていなかったことから、左舵一杯を取ったところ、メ ズラ礁に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、船長が、漁具を避けた後、元の針路に戻そうとした際、 船位の確認を行っていなかったため、左舵一杯を取ったところ、本船 がメズラ礁に乗り揚げたものと考えられる。
参考	今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考え られる。 ・ 変針前後における船位の確認を徹底すること。